

# 水草におおわれた 大鶴湖をみんなの手で キレイにしよう！

## 水草の処理は適切に！

大量の水草をそのまま放置すると、やがては枯れて異臭も発生し、ダム湖の底にも溜まっていくため、水質や魚などの生き物への影響が出る恐れがあります。

**ご家庭などで持たれている場合は、川や水路へ捨てずに、一般ゴミとして処理して頂くようご協力をお願いします。**

## 鶴田ダムで繁殖している外来植物

◆ポタンウキクサ



別名をウォーターレタスといい、アフリカ原産のサトイモ科の浮遊性常緑多年草です。

どちらも繁殖力が非常に強く、水面を覆い尽くしてしまうことで他の植物の成育を妨げます。そのためポタンウキクサは、生態系などに被害を及ぼす種として、外来生物法により「特定外来生物」に指定されています。

※外来生物(外来種)は、人が家畜やペット、観賞用植物として他の場所からつれてきたり、他のものと一緒にくっついて移動してきたりしたものが、新たな場所で野生化して繁殖した生き物のことをいいます。

◆ホテイアオイ



別名をウォーターヒアシンズといい、南米原産のミズアオイ科の浮遊性多年草です。

## 大鶴湖が水草に覆われた原因

- 鶴田ダム上流の川や水路などから、水草の種や小さい株が大鶴湖に入ってきて、ダム湖内で繁殖したものと考えられます。

**大鶴湖を水草から救うためには、流域の皆さんの心がけと協力が必要です。  
みんなで美しい大鶴湖を取り戻しましょう！**

当該資料へのお問い合わせは以下までお寄せください。

発行元：国土交通省九州地方整備局鶴田ダム管理所管理係

TEL. 0996-59-2030

(2021年1月作成)